

＜抗議談話＞ 安全保障関連法案の強行採決に抗議

安全保障関連法案の参院平和安全法制特別委員会での採決強行に断固抗議する。

憲法を蔑ろにし、国会審議を通じて次々と明らかになった問題や疑念に十分な説明を尽くさず、法案成立に反対する国民の多数の声を踏みにじった安倍政権の暴挙は許されてよいはずがない。

生命を守ることを責務とする医師として、私たちはその対極にあるこの法案の成立に異を唱え続けてきた。平和を守る戦いはこれで終わったわけではない。私たちは憲法9条の平和主義を守るための取り組みに全力を注ぐ所存である。

2015年9月17日

京都府保険医協会

理事長 垣田さち子